

戸塚区連合町内会自治会連絡会1月定例会 議題説明書

戸塚区区政推進課

議題名：令和5年度戸塚区区民意識調査の結果について

【内容】

令和5年6月に実施しました区民意識調査について、調査結果がまとまりましたのでお知らせします。

本件は、昨年12月26日(火)に記者発表するとともに、広報よこはま戸塚区版の1月号で公表しております。

また、調査結果は区ホームページで公表しているほか、区役所9階でも閲覧できます。

各地区連合町内会長の皆様には、報告書の冊子版を2月の区連会にてお渡しいたします。

今回の区民意識調査では、経年の調査項目のほか、新たに「振り込め詐欺」や「DX」などの設問を追加するとともに、18連合別の地域別集計も実施いたしました。

お手元に連合別の集計結果を配付させていただいております。戸塚区全体と比較する形で掲載しておりますので、今後の地域運営等に御活用いただけますと幸いです。

【例年あげている議題か？】

今回初めての議題です。(今年度6月定例会で調査開始について御依頼しています。)

【会議に参加している地区連長が、各地区の単会会長に何を伝えればいいのか？】

【各単会の会長に何を依頼したいのか？】(具体的に記入してください。)

区民意識調査の結果がまとまったことについてお知らせいただくとともに、地域別集計については今後の地域運営等に御活用いただければ幸いです。

【その他、注意することなど】

問合せ先

担当部署 区政推進課

担当者名 石川

TEL 866-8327

FAX 862-3054

令和5年度

＼区民の皆さまの声を聞きました／

「戸塚区区民意識調査」の結果がまとまりました

戸塚区では、区民の皆さまの声を区政運営の参考とさせていただくため、令和5年6月に区民意識調査を実施しました。

このたび、調査結果がまとまりましたので、お知らせします。

調査結果報告書や概要版は区ホームページや区役所（9階93番窓口）で閲覧できます。

【URL】<https://www.city.yokohama.lg.jp/totsuka/kusei/tokei/ishiki/reiwa5nendotyousa.html>

◇調査概要◇

調査対象：戸塚区内に居住する18歳以上の男女4,000人（外国籍区民60人を含む）

抽出方法：住民基本台帳から無作為抽出

調査方法：調査票を郵送、回答は郵送又はインターネット

調査期間：令和5年6月19日（月）～7月12日（水）

回収数等：2,169件（回収率54.2%）



区HP

◆主な調査結果

●暮らしやすいと感じている方^{※1} **新規** 75.5% ●戸塚区に住み続けたいと思っている方^{※2} 76.1%

※1 「暮らしやすい」・「どちらかという暮らしやすい」の回答の合計
※2 「住み続けたい」・「どちらかといえば住み続けたい」の回答の合計

・「暮らしやすいと感じている方」と「住み続けたいと思っている方」については、どちらも75%以上と高い割合となり、多くの方に暮らしやすいと感じていただいています。

●家庭における防災対策としてトイレパックの準備は約4割が実施 **新規**

・「水の備蓄（64.0%）」や「食糧の備蓄（55.0%）」は半数以上が実施しているという結果となりました。
・「トイレパック（携帯トイレ）の準備（42.6%）」や「家具類の転倒防止（36.8%）」は約4割の方が対策している結果となり、一層の啓発が必要であることが分かりました。

●スマートフォンやタブレットの所有率は約9割 **新規**

・88.3%の方がスマートフォンやタブレットを持っているという結果となりました。
年代別では、10代～60代で95%を超え、70代では82.2%、80代以上では55.3%でした。
・全年代で、「電話（92.8%）」、「LINEなどによるメッセージの送受信（89.3%）」、「写真撮影・二次元バーコードの読取（88.7%）」と、基本的な機能がよく活用されており、デジタル化が進んでいます。

●今後、戸塚区が取り組むべき重要^{※3}なもの **新規**（上位5項目）

※3 「重要」・「やや重要」の回答の合計

- ①「子どもや高齢者でも歩きやすい道路の整備（84.0%）」
- ②「地震などの災害に対する取組や地域の防災・減災活動への支援（82.2%）」
- ③「病院・診療所などの医療機関の充実（81.1%）」
- ④「高齢者が安心して生活できる体制づくりや施設・サービスの充実（76.6%）」
- ⑤「地域による防犯パトロール・防犯灯の設置・防犯講習会などの防犯対策への支援（75.8%）」

「住み続けたい」と考えている人が多いこともあり、安全・安心に暮らせるまちづくりを求め声が多く寄せられました。

お問合せ先

戸塚区区政推進課長 雨堤 久美 Tel 045-866-8320

区民意識調査

区民の皆さんの声を聞きました



戸塚区では、「区民意識調査」を5年に一度実施し、区民の皆さんの声を区政運営の参考とさせていただきます。今年度も多くの区民の皆さんにご協力いただきました。調査結果から見えてきたことをご紹介します。

調査概要

調査期間：2023(令和5)年6月19日～7月12日
調査対象：区内在住の18歳以上男女4,000人(無作為抽出)
調査方法：郵送によるアンケート(回答は郵送またはWEB)
回収数等：2,169件(回収率54.2%)
※小数点以下を四捨五入しているため、グラフの合計が100%にならない場合があります。

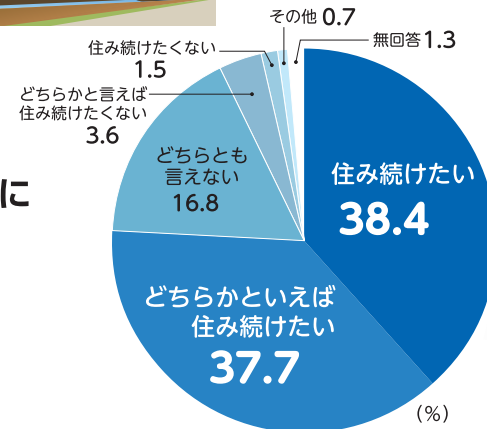


調査結果の詳細は区ホームページや区役所(9階93番窓口)で閲覧できます。



定住意識

あなたは、これからも戸塚区に住み続けたいと思いますか。

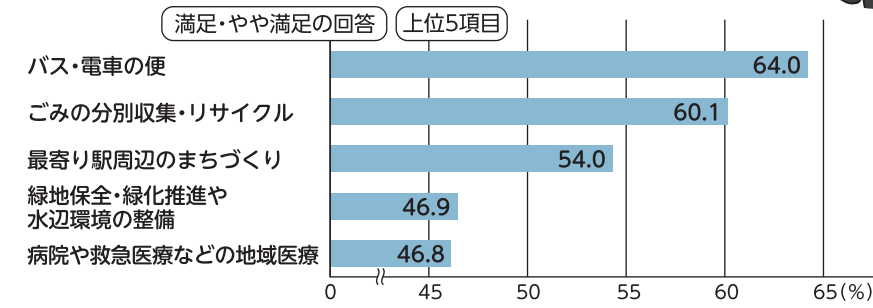


約75%の人が戸塚に住み続けたいと思っていますよ!

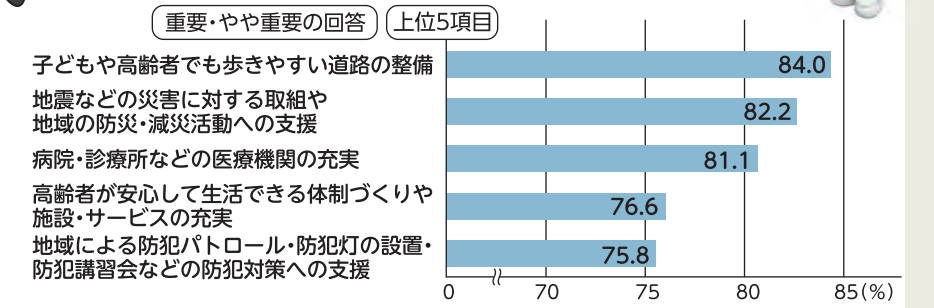


区政運営

区の取組について、お住いの地域において、現在、どの程度満足していますか。

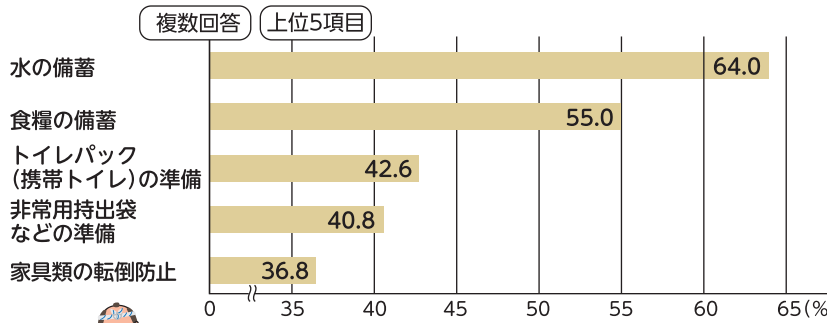


あなたが、今後、戸塚区が取り組むべきと思うものはなんですか。



防災

あなたの家で実施している防災対策は何ですか。



水や食料の備蓄と比べて、トイレパックの備蓄や家具の転倒防止をしている人がまだ少ないね。

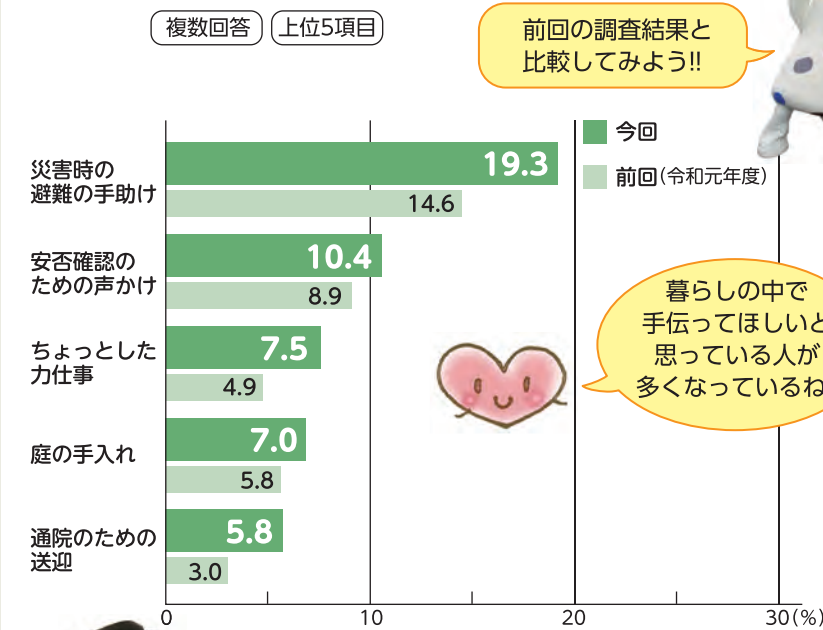
「お家で避難」に向けて備えを進めましょう。

災害時に住み慣れた自宅での避難生活「お家で避難」をするには、日ごろからの備えが大切です。戸塚区版「お家で避難」リーフレットでは、家の中の安全対策としての家具の転倒防止やトイレパックなどの備えるべき備蓄についてご紹介しています。



福祉保健活動

あなたは日常生活の中で、お住いの地域の人に手伝ってほしいと思うことはありますか。



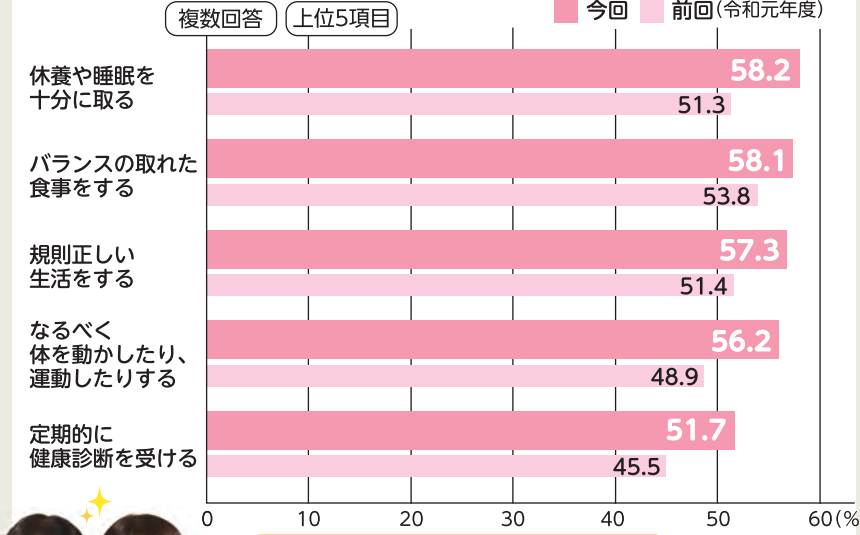
前回の調査結果と比較してみよう!!

暮らしの中で手伝ってほしいと思っている人が多くなっているね。

災害時には全ての年代で手助けを求める声が寄せられました。

健康づくり

あなたは、ご自身の健康のためにどのようなことに気を付けていますか。



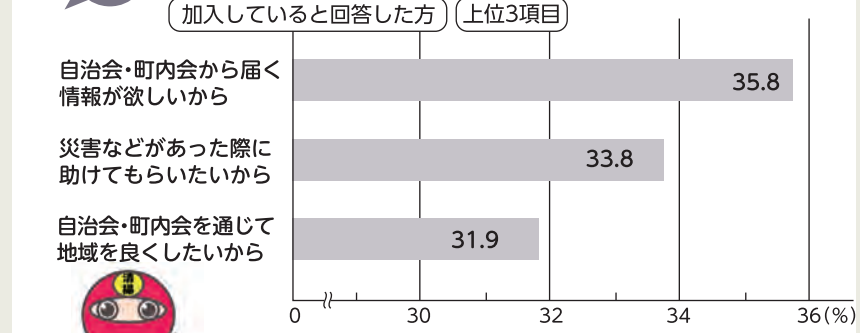
健康への関心と意識が高まっています。取組を継続することが健康づくりには大切です。

地域活動

あなたは、自治会・町内会に加入していますか。



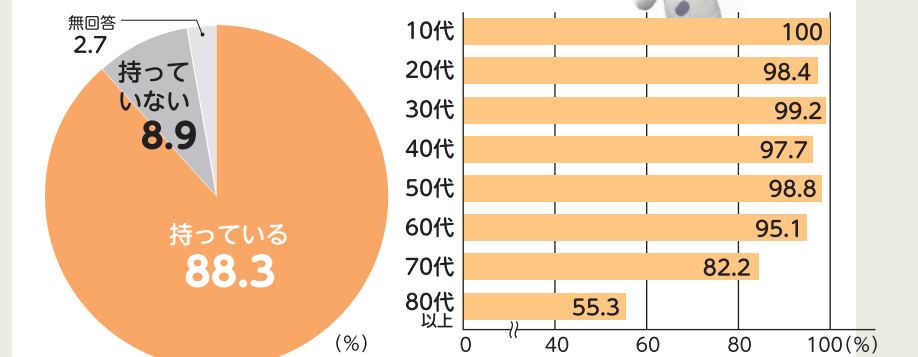
加入している理由は何ですか。



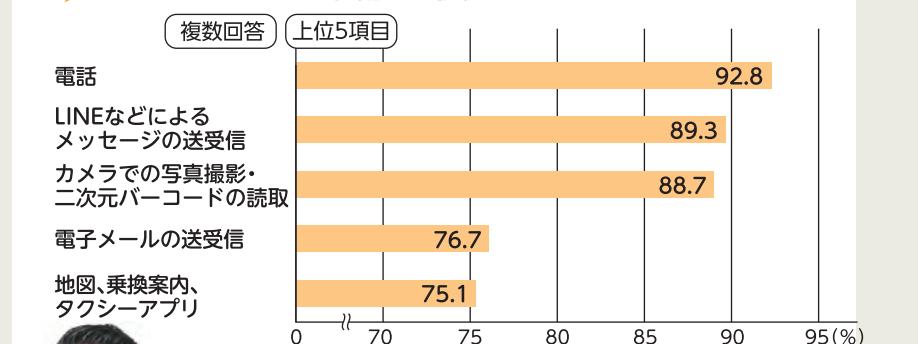
自治会・町内会を通じた地域活動への参加は、人やまちを知ることができ、安全・安心な暮らしにつながるね。

DX

あなたはスマートフォンやタブレットを持っていますか。



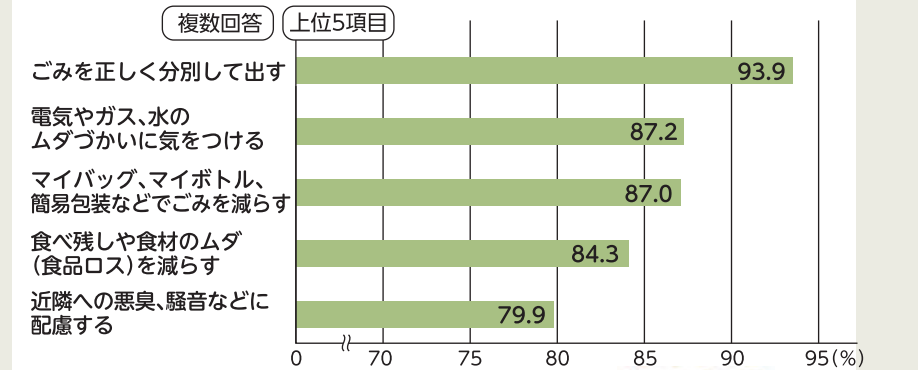
スマートフォンやタブレットのどのような機能を使っていますか。



「電話」のほか、「メッセージの送受信」や「二次元バーコードの読取」も約9割の人が活用しています。

環境・エコ・脱炭素化・SDGs

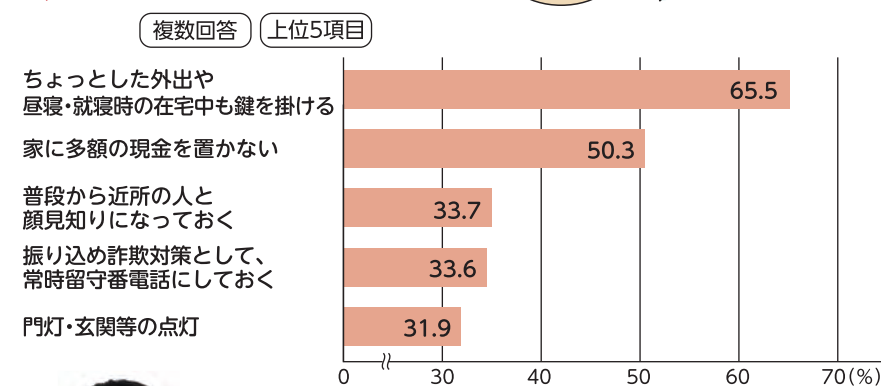
あなたが「環境」・「脱炭素化」につながる行動で取り組んでいる内容はありますか。



多くの人が環境につながる行動をしていることがよく分かるね。戸塚区では2024年10月からプラスチックごみの分別・リサイクルの拡大も始まります。引き続き正しい分別をお願いします!

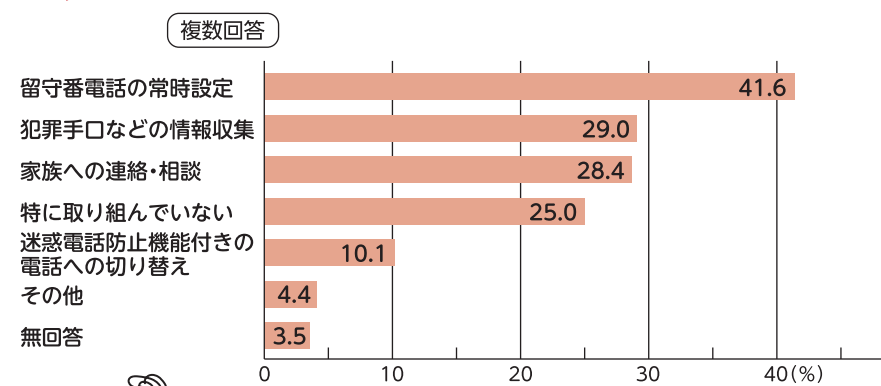
防犯

あなたが実施している防犯対策は何ですか。



一見、防犯対策が進んでいるように見えますが、「常時鍵を掛ける」「家に多額の現金を置かない」など、もっと防犯意識を高めていく必要があります。

あなたは、振り込め詐欺に遭わないために、どのようなことに取り組んでいますか。



4人に1人が対策していません!まずは自分事として考えることが大切です!固定電話を利用している人は、常に留守番電話を設定しておくとう効果的です!

令和5年度 戸塚区区民意識調査結果 【概要版】

調査概要

◆調査対象

- ・調査地域：横浜市戸塚区全域
- ・調査対象：戸塚区内に居住する満18歳以上の男女（外国籍区民を含む）
- ・抽出人数：4,000人（うち外国籍区民60人）
- ・抽出方法：住民基本台帳から無作為抽出

◆調査方法

- ・調査方法：調査票を郵送、回答は郵送又はインターネットによる
- ・調査期間：令和5年6月19日（月）～7月12日（水）

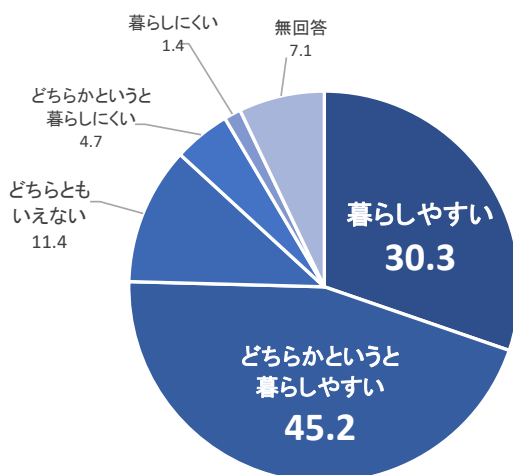
◆回収結果

- ・回収件数：2,169件（郵送回答 1,479件／インターネット回答 690件）
- ・回収率：54.2%

生活環境・定住意識

Q あなたは、お住まいの地域の生活環境を、暮らしやすい環境と感じていますか。

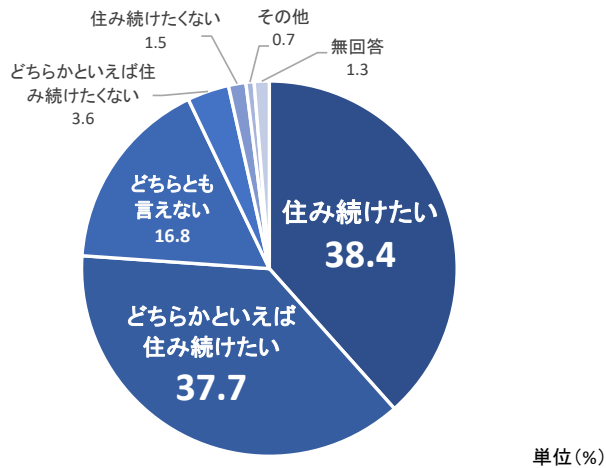
「暮らしやすい」が30.3%、「どちらかという暮らしやすい」が45.2%となっており、回答者の75.5%が暮らしやすいと感じている。



単位 (%)

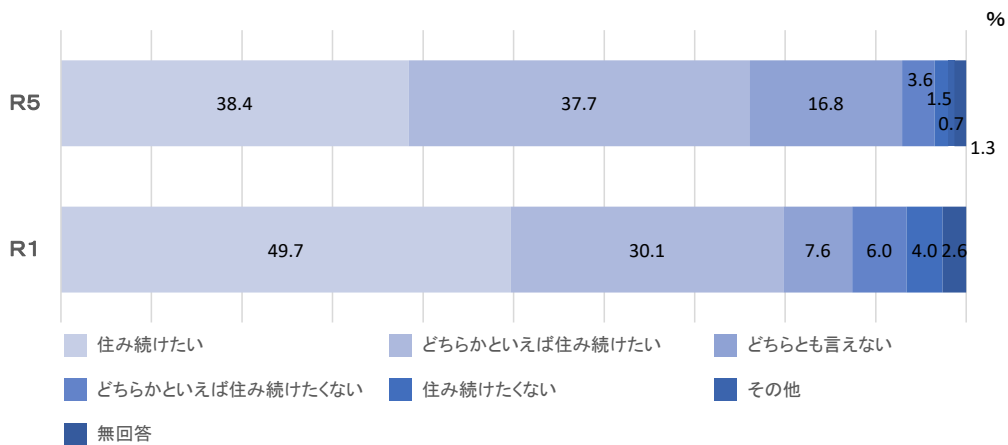
Q あなたは、これからも戸塚区に住み続けたいと思いますか。

「住み続けたい」が38.4%と最も多く、次いで「どちらかといえば住み続けたい」が37.7%となっている。これらを合わせると76.1%の方がこれからも戸塚区に住み続けたいと思っている。



◆令和元年度との比較（令和元年度 n=4, 212 令和5年度 n=2, 169）

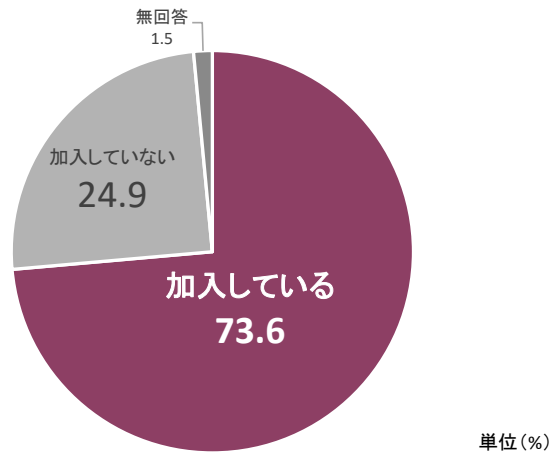
令和元年度と令和5年度で比較してみると、「住み続けたい」と「どちらかといえば住み続けたい」を合わせた割合が、令和元年度の79.8%から、令和5年度は76.1%に減少している。



地域活動

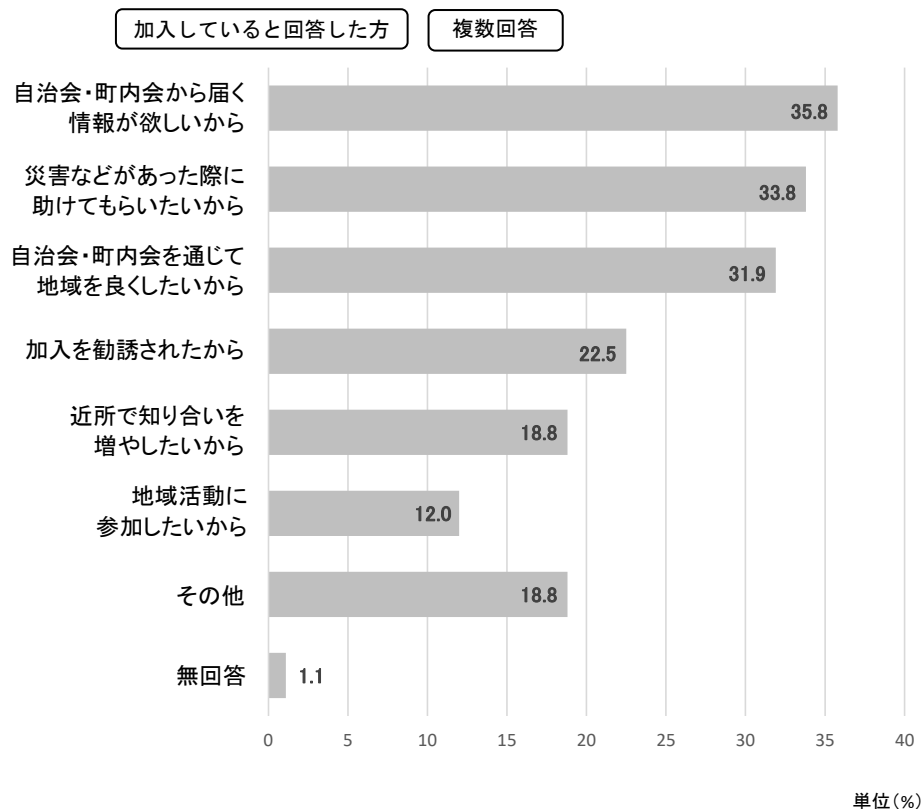
Q あなたは、自治会・町内会に加入していますか。

「加入している」が73.6%と最も多く、次いで「加入していない」が24.9%となっている。



Q 加入している理由は何ですか。

加入している理由として「自治会・町内会から届く情報が欲しいから」が35.8%と最も多く、次いで「災害などがあった際に助けてもらいたいから」が33.8%、「自治会・町内会を通じて地域を良くしたいから」が31.9%となっている。

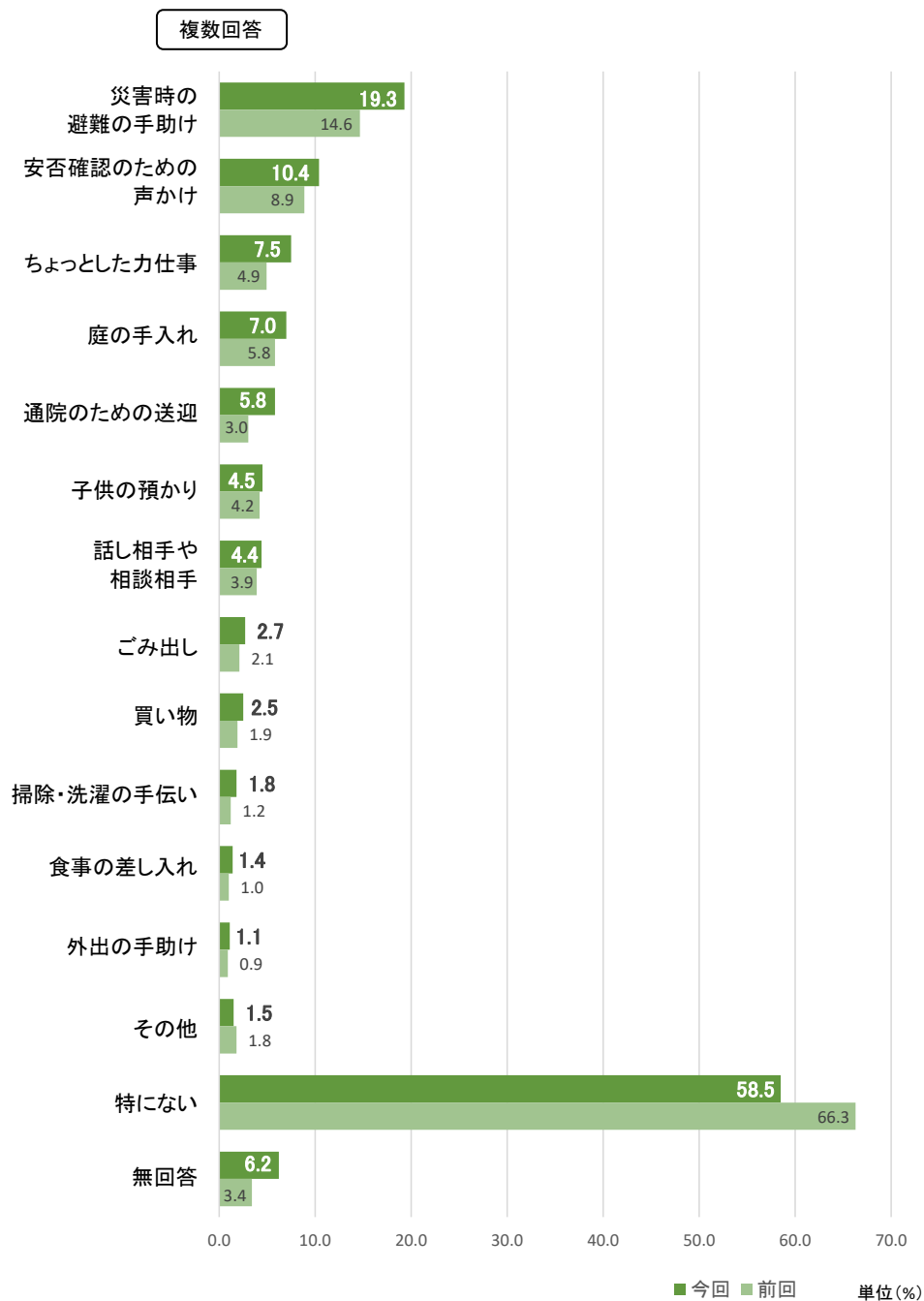


福祉保健活動

Q あなたは日常生活の中で、お住まいの地域の人に手伝ってほしいと思うことはありますか。

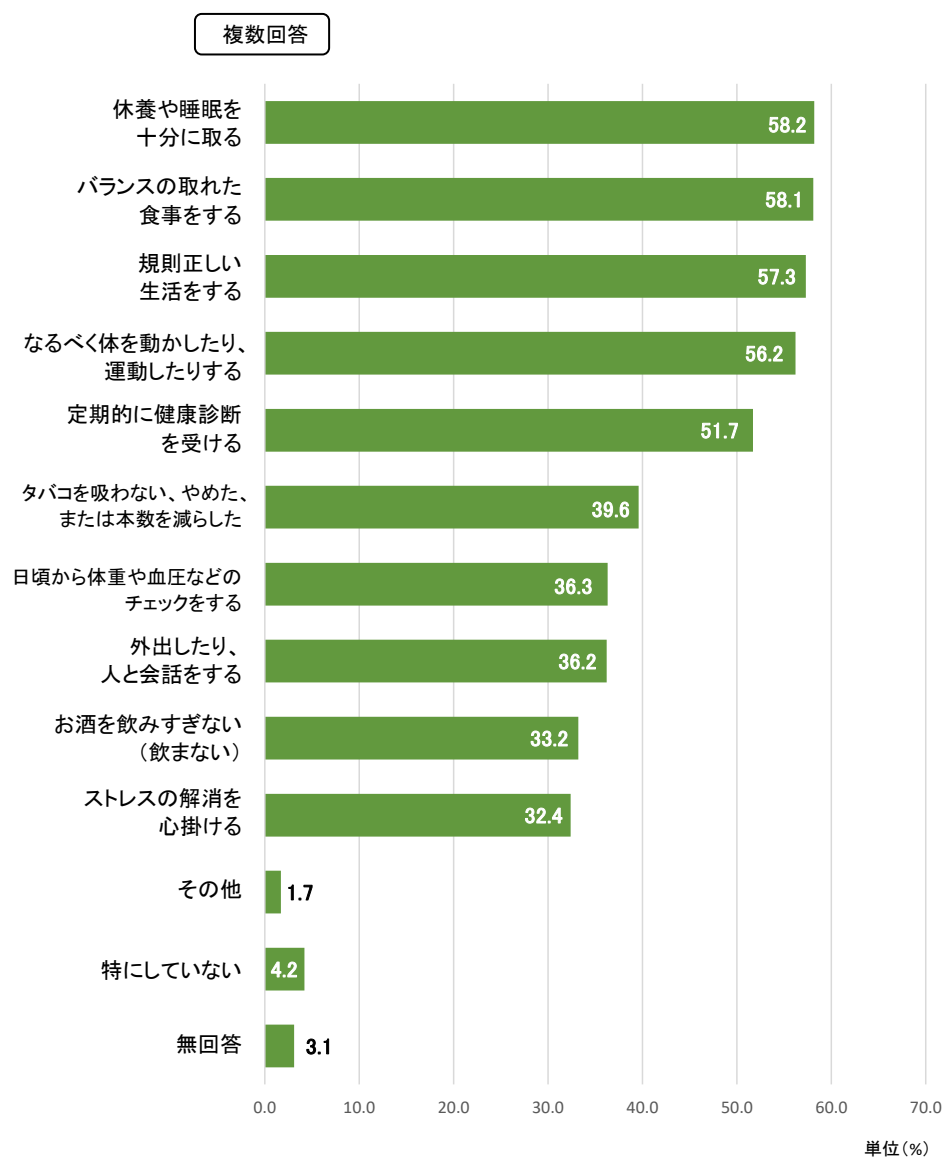
「災害時の避難の手助け」が令和元年度の14.6%から、令和5年度は19.3%に4.7ポイント増加した。

また、「特にない」については、令和元年度の66.3%から、令和5年度は58.5%に7.8ポイント減少している。



Q あなたは、ご自分の健康のためにどのようなことに気を付けていますか。

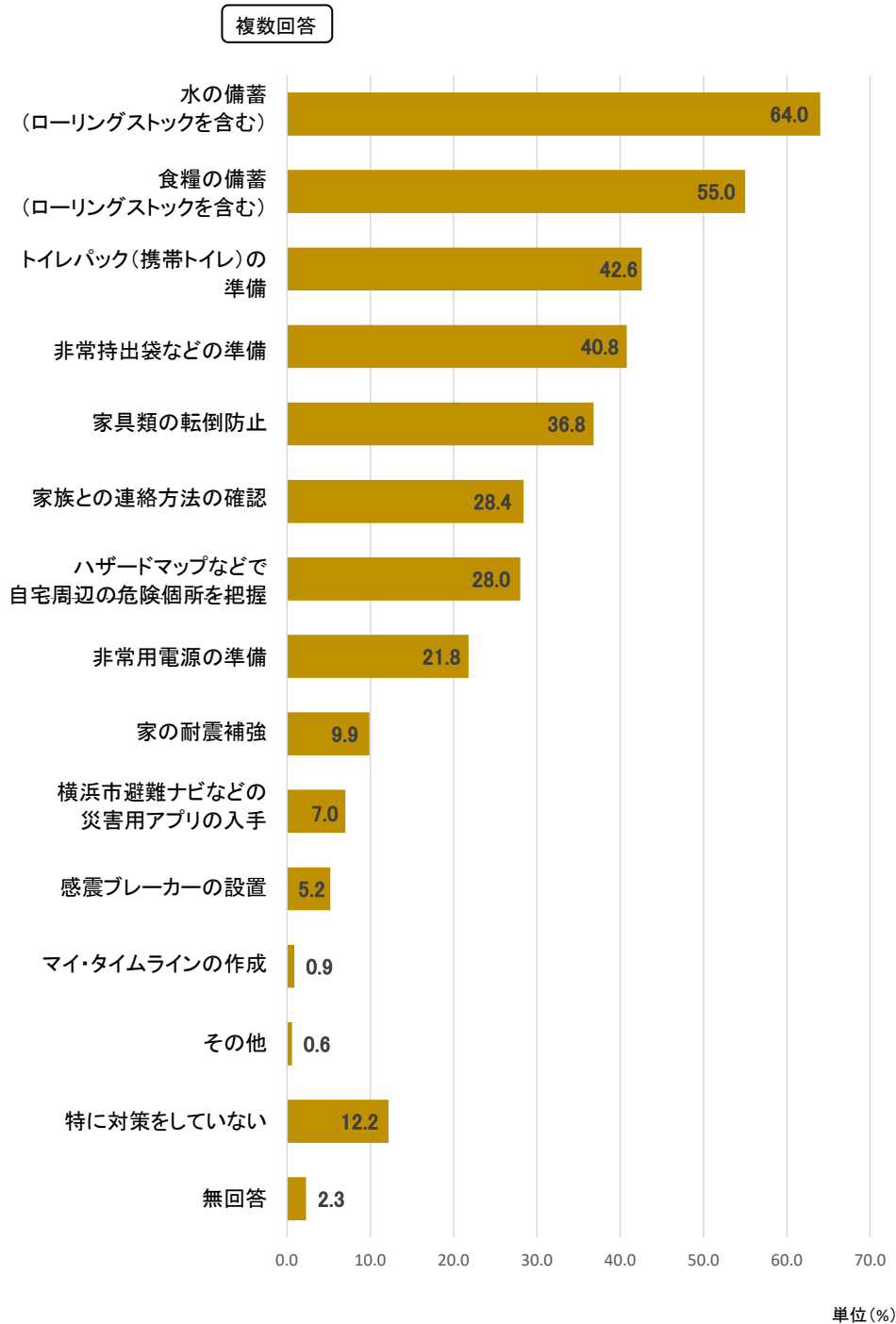
「休養や睡眠を十分にする」が58.2%と最も多く、次いで「バランスの取れた食事をする」が58.1%、「規則正しい生活をする」が57.3%となっている。



防災

Q あなたの家で実施している防災対策は何ですか。

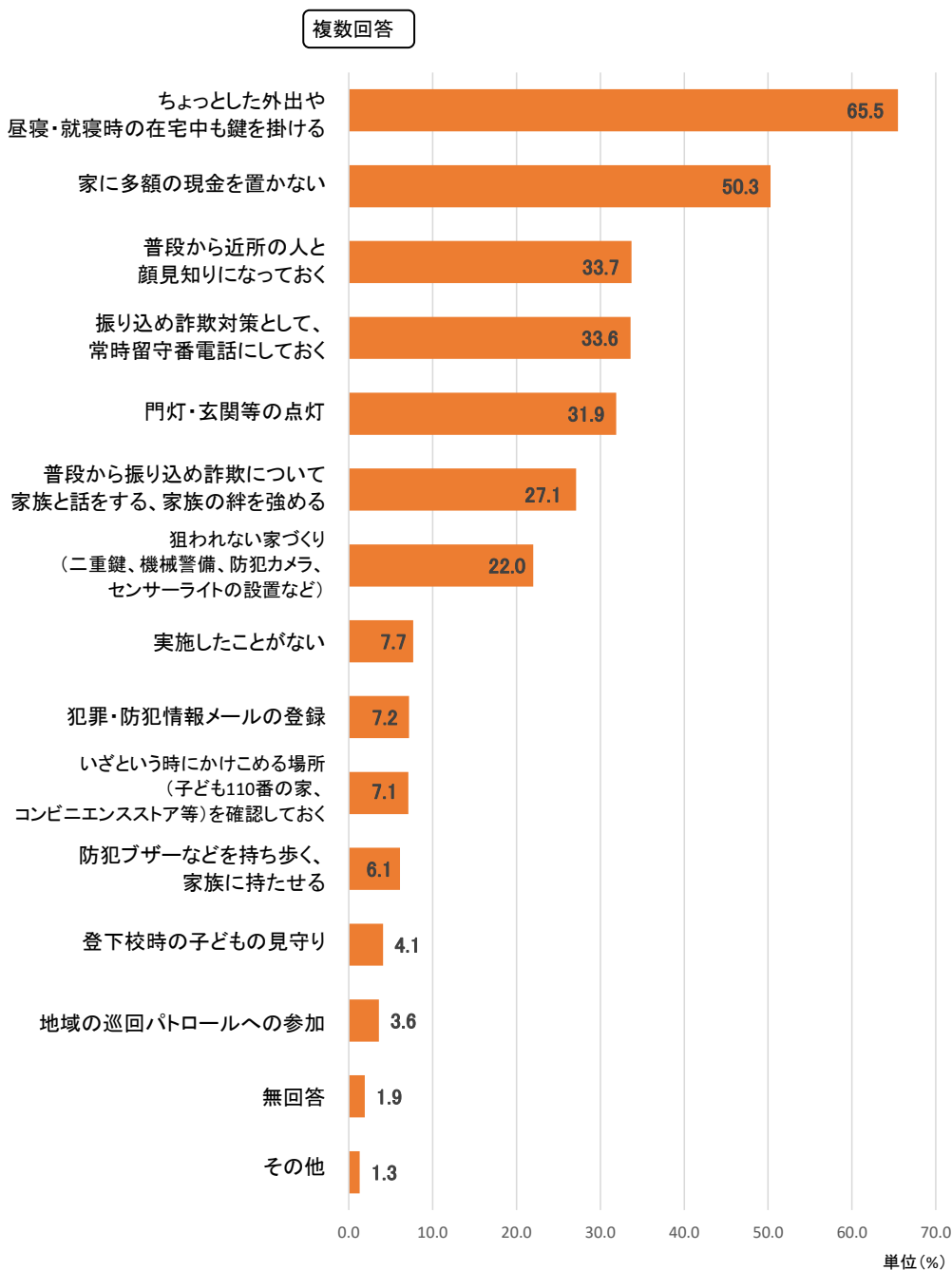
「水の備蓄（ローリングストックを含む）」が64.0%と最も多く、次いで「食糧の備蓄（ローリングストックを含む）」が55.0%、「トイレパック（携帯トイレ）の準備」が42.6%となっている。



防犯

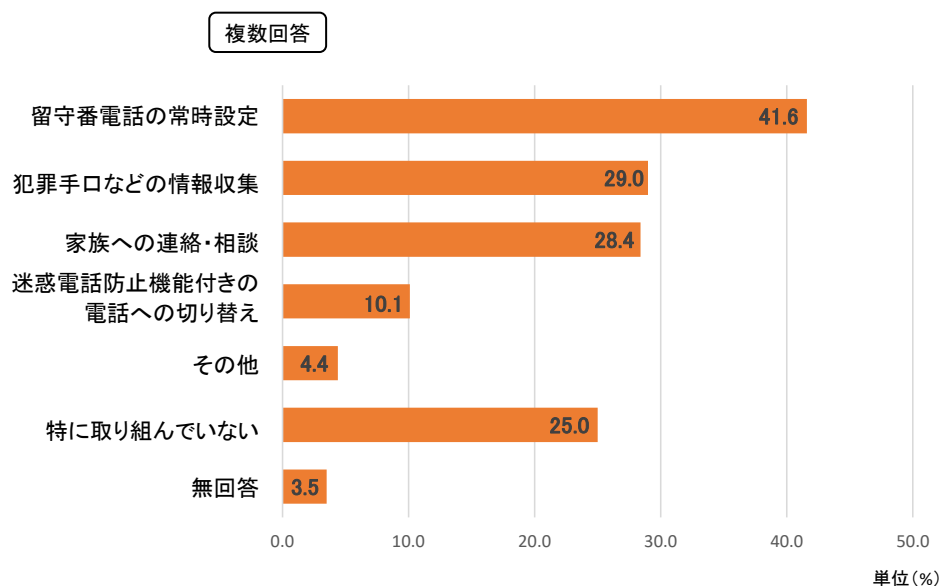
Q あなたが実施している防犯対策は何ですか。

「ちょっとした外出や昼寝・就寝時の在宅中も鍵を掛ける」が65.5%と最も多く、次いで「家に多額の現金を置かない」が50.3%、「普段から近所の人と顔見知りになっておく」が33.7%、「振り込め詐欺対策として、常時留守番電話にしておく」が33.6%となっている。



Q あなたは、振り込め詐欺に遭わないために、どのようなことに取り組んでいますか。

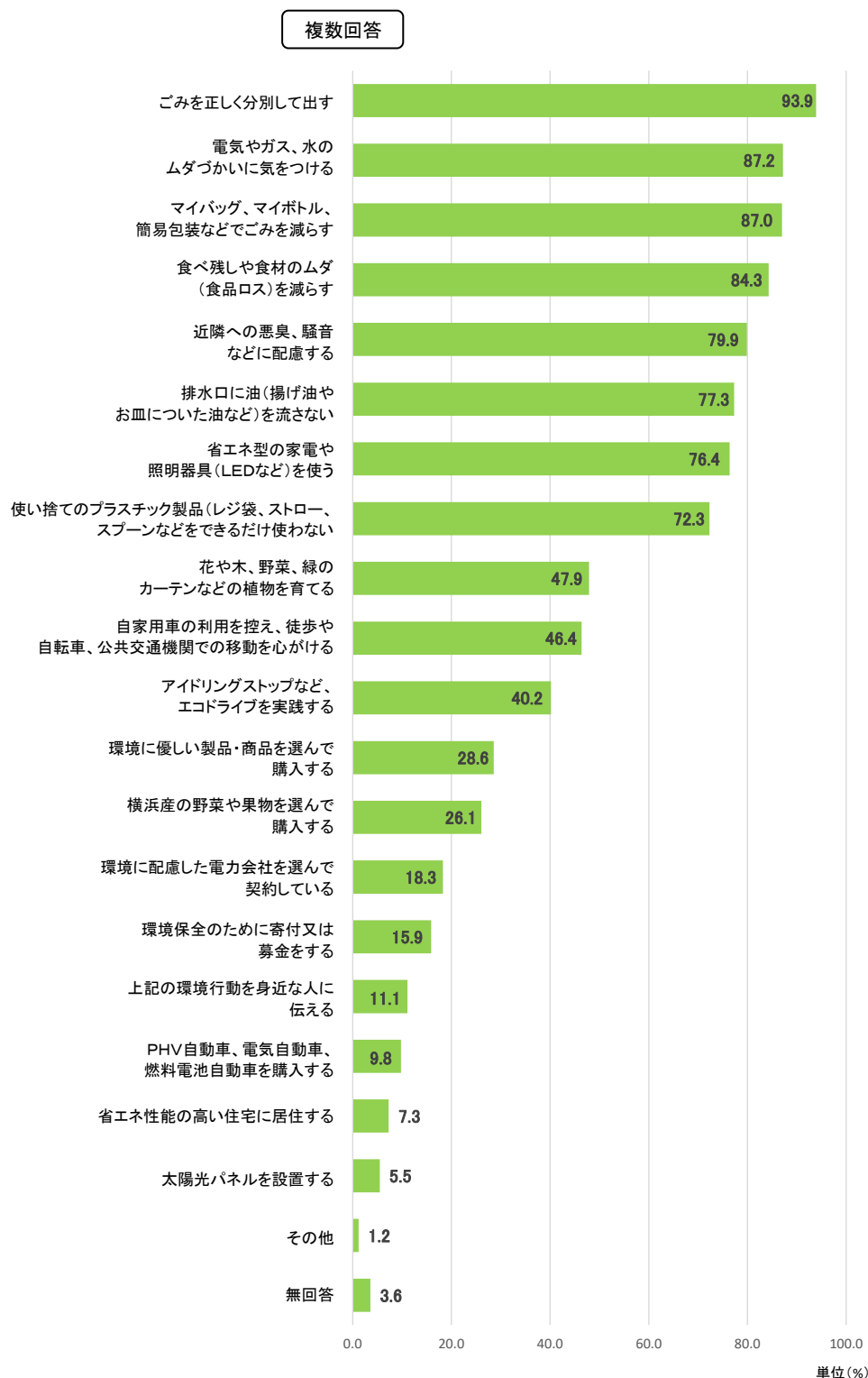
「留守番電話の常時設定」が41.6%と最も多く、次いで「犯罪手口などの情報収集」が29.0%、「家族への連絡・相談」が28.4%となっている。



環境・エコ・脱炭素化・SDGs

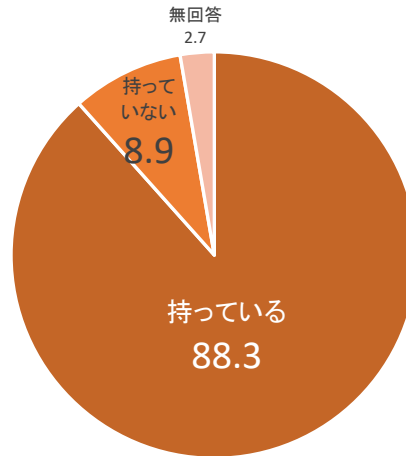
Q あなたが、「環境」・「脱炭素化」につながる行動で、取り組んでいる内容は何か。

「ごみを正しく分別して出す」が 93.9%と最も多い。次いで「電気やガス、水のムダづかいに気をつける」が 87.2%、「マイバッグ、マイボトル、簡易包装などでごみを減らす」が 87.0%となっている。一方「太陽光パネルを設置する」が 5.5%、「PHV（プラグインハイブリッド）自動車、電気自動車、燃料電池自動車を購入する」が 9.8%、「省エネ性能の高い住宅に居住する」が 7.3%など、全体の1割以下である。



Q あなたは、スマートフォンやタブレットを持っていますか。

「持っている」が88.3%と9割近い。



単位 (%)

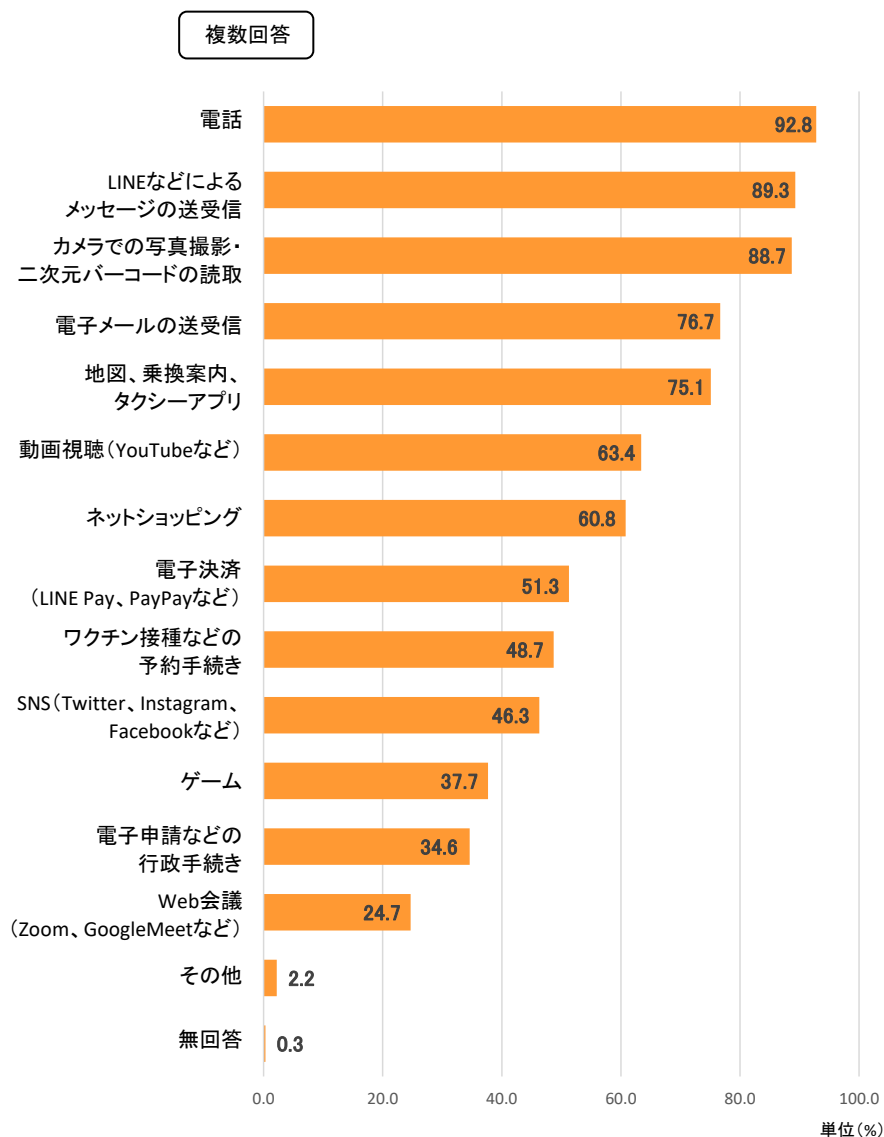
◆年代別 スマートフォン・タブレット所有率

「持っている」は「10代」が100%で最も多く、「80代以上」の55.3%を除く他の年代では、8割以上の所有率となっている。

	全体	年齢 (年代別)							
		10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
回答数	2169	29	126	239	309	407	327	416	237
持っている	1916	100.0%	98.4%	99.2%	97.7%	98.8%	95.1%	82.2%	55.3%
持っていない	194	0.0%	0.8%	0.4%	1.6%	1.2%	4.6%	14.7%	41.8%
無回答	59	0.0%	0.8%	0.4%	0.6%	0.0%	0.3%	3.1%	3.0%

Q スマートフォンやタブレットのどのような機能を使っていますか。

「電話」が92.8%と最も多く9割を超える。次いで「LINEなどによるメッセージの送受信」が89.3%、「カメラでの写真撮影・二次元バーコードの読取」が88.7%と約9割の方が使っている。「電子決済（LINE Pay、PayPay など）」の51.3%や「電子申請などの行政手続き」の34.6%については、半数程度や3割強といった使用状況だった。



◆年代別 スマートフォン・タブレット使用機能

「電話」は「80代以上」が96.2%と最も多く、他の年代でも9割以上を占める中で「10代」は79.3%と少ない割合となっている。

「LINEなどによるメッセージの送受信」は「80代以上」を除く全ての年代で8割以上の使用率となっているが、「80代以上」でも6割を超える使用率となっている。

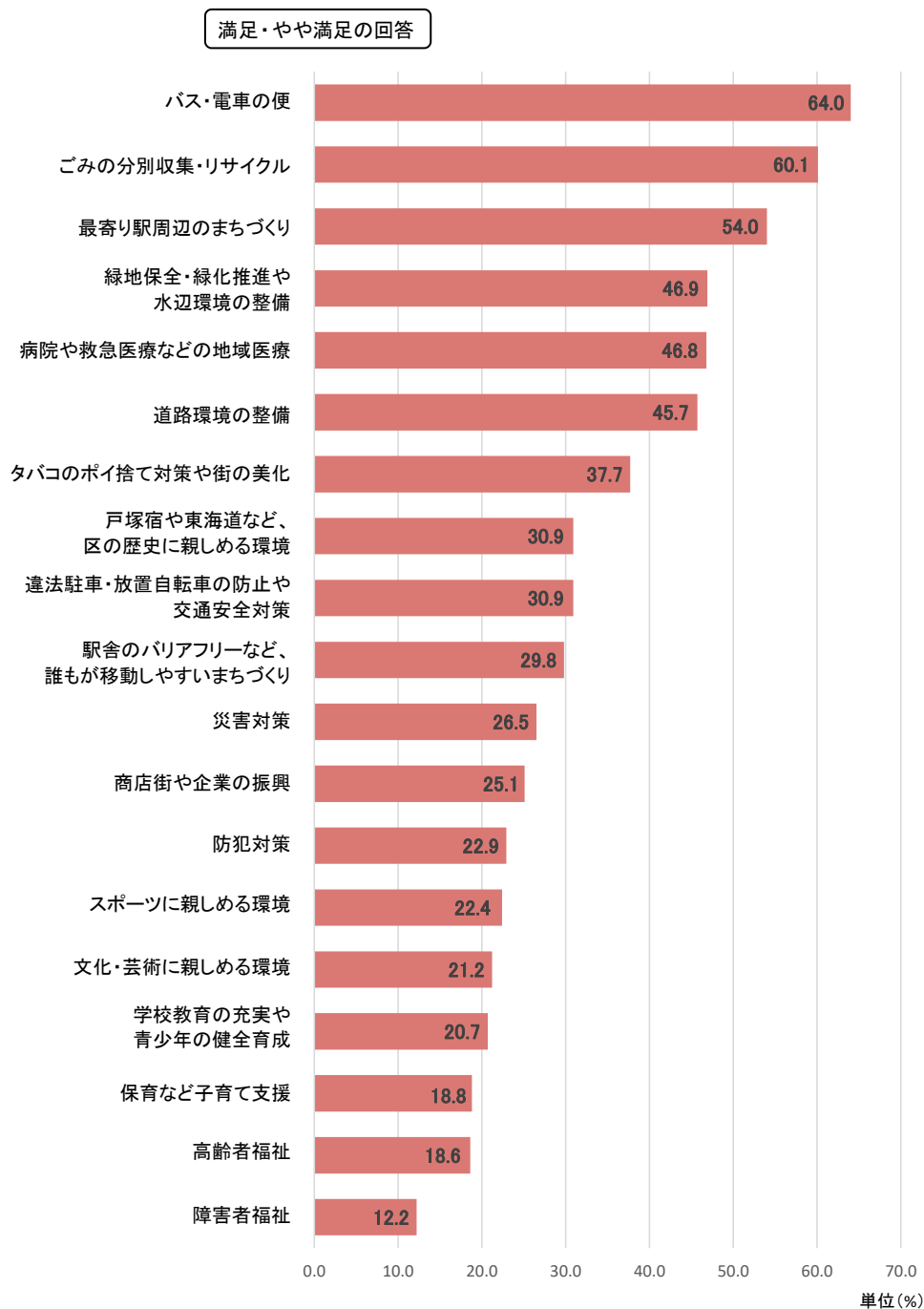
「SNS」は「10代」が89.7%と9割近くで最も多いが、年代が上がるにつれ使用率は下がる傾向がみられる。

	全体	年齢（年代別）							
		10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
回答数	1916	29	124	237	302	402	311	342	131
電話	1779	79.3%	95.2%	91.6%	94.7%	93.5%	90.4%	92.7%	96.2%
LINEなどによるメッセージの送受信	1711	93.1%	97.6%	96.6%	94.7%	94.3%	89.4%	81.6%	61.1%
カメラでの写真撮影・二次元バーコードの読取	1699	93.1%	92.7%	95.4%	92.7%	95.0%	88.4%	78.9%	71.0%
電子メールの送受信	1469	79.3%	79.8%	84.0%	88.4%	89.1%	74.9%	60.2%	47.3%
地図、乗換案内、タクシーアプリ	1438	79.3%	88.7%	90.7%	83.8%	86.8%	74.3%	52.6%	38.2%
動画視聴（YouTubeなど）	1215	89.7%	92.7%	84.0%	81.8%	78.6%	54.3%	29.5%	21.4%
ネットショッピング	1164	69.0%	85.5%	87.3%	81.1%	77.1%	48.6%	26.0%	13.0%
電子決済（LINE Pay, PayPayなど）	982	72.4%	78.2%	74.3%	68.2%	61.9%	42.4%	21.9%	8.4%
ワクチン接種などの予約手続き	934	34.5%	54.0%	66.7%	60.3%	61.2%	45.0%	28.4%	15.3%
SNS（Twitter, Instagram, Facebookなど）	888	89.7%	81.5%	77.6%	62.6%	56.0%	29.9%	12.6%	11.5%
ゲーム	723	72.4%	66.9%	54.0%	52.6%	37.8%	33.4%	16.4%	8.4%
電子申請などの行政手続き	662	13.8%	55.6%	54.4%	49.3%	42.8%	30.9%	9.9%	3.8%
Web会議（Zoom, GoogleMeetなど）	474	65.5%	47.6%	34.6%	33.1%	30.6%	17.4%	6.7%	4.6%
その他	42	0.0%	2.4%	3.0%	1.3%	2.5%	3.2%	0.6%	3.1%
無回答	6	0.0%	0.8%	0.4%	0.3%	0.0%	0.3%	0.6%	0.0%

区政運営

Q 区政運営について、お住まいの地域において、現在、どの程度満足していますか。

「満足」と「やや満足」を合わせた割合が最も高かった項目は、「バス・電車の便」が64.0%、次いで「ごみの分別収集・リサイクル」が60.1%、「最寄り駅周辺のまちづくり」が54.0%と5割を超えている。



Q あなたが、今後、戸塚区が取り組むべきものと思うものはなんですか。

「重要」と「やや重要」を合わせた割合で見ると、「子供や高齢者でも歩きやすい道路の整備」が84.0%と最も多く、次いで「地震などの災害に対する取組や地域の防災・減災活動への支援」が82.2%、「病院・診療所などの医療機関の充実」が81.1%と8割を超えている。

